

南の風

—第11号—

ご卒業おめでとうございます



「人生足別離」この並べられた五つの漢字は、昔の中国の人が読んだ詩の一部で、「人生(じんせい)、別離(べつり)足(た)る」と読みます。これを日本の作家である井伏鱒二(いぶせますじ)は「サヨナラダケガ人生ダ」と訳しました。

横浜南養護学校のみなさんは、たくさんの別れを経験しているように思います。例えば地元の学校の友達や先生との別れ、横浜南養護学校での友達との別れ。病院に来てくれる家族との日々の別れ。

そして、今は「卒業」による別れの時です。あまりにも別れが多くて「サヨナラダケガ人生ダ」と納得しちゃうかもしれないけれど、サヨナラの後は、必ず新たな出会いがあります。そして、また、教室や別の場所で会えるかもしれない。

キット スバラシイ未来ガ マッテイルヨ
卒業おめでとうございます。きつときつとまた会います。みなさんが素敵な大人になっていくのを楽しみにしています。

校長 峰尾 智子



SONG FOR GRADUATION DAY

中学部教室の廊下に「あなたが推す卒業ソング」という掲示があり、そこに曲のタイトルが書きこまれていて、「なるほどな」とか「そうそう」とか「どんな曲なんだろう」など、いつもとても興味深く見えています。そして「自分なら」と考えた瞬間に、曲のメロディが頭の中に流れ出し、同時にその曲に伴った様々な思いで、情景が次々に浮かんできます。不思議なことに、それはつらかったことや悲しかったことではなく、行事や友との語りなど楽しかったことばかりです。コロナウイルス感染症に伴い、引き続き様々な制限のあった学校生活でしたが、文化祭を行うことができました。その時の皆さんの笑顔、そして頑張る姿は卒業ソングのメロディとともに浮かんでくる、今年度の一番の思い出です。卒業ソングを考えた時、皆さんの心に浮かんでくるものは何でしょうか。思い出とともに、また新たな場所へ、新たな思い出を作りましょう。

卒業おめでとうございます。

副校長 横田 寿光



皆さんは、入学した日のことを覚えていますか？
今よりだいぶ幼かったな、と感じるのではないで
すか？

振り返って、今、何を思い出しますか？

うまくいかないことがあり、気持ちが沈んだ日も
あったかもしれません。

でも、学校生活の中で、「わかった！」という楽
しい瞬間や、仲間や先生とかかわる喜びを感じるこ
とができた瞬間もたくさんあったと思います。

皆さんの周りには、保護者の方、学校の仲間、病
院・施設のスタッフの方、学校の先生たちがいます。
支えてくれるたくさんの人たちと、ともに歩ん
で、皆さんは今日、卒業の日を迎えました。

みんなに「ありがとう」と伝えたいですね。そし
て、これまでがんばってきた自分に「がんばったね」
と伝えましょう。

横浜南養護学校を巣立っていく皆さん、ご卒業
おめでとうございます。

教頭 菊地 真由美

4月の予定

- 5日(火) 午先日課(～8日)
始業式
入学式(小学部・中学部 10:00 体育館)
(重心部門 15:00 第二会議室)
- 8日(金) 全体保護者会・学部学年懇談会(13:30～15:00 講堂等)
- 19日(火) 全国学習状況調査(小6・中3)
- 20日(水) 身体計測(中学部 13:00)
- 22日(金) 個人面談期間・短縮水曜日課(重心部門 ～28日)
身体計測(小学部1組 13:00)
- 28日(木) 身体計測(小学部2組 9:00)



横浜南養護学校 ホームページ

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>